

上勝アート里山の彩生 ニュース



■ 座談会のご報告

「上勝アート里山の彩生」の次のステップに向けて、5つの大字ごとに座談会が開催されました。

ご参加下さった皆さま、ありがとうございました。各地区の座談会での主なご意見をご紹介します。

【傍示地区】：3月2日開催

- ・ 上勝アートの活動では、地域の絆が更に強くなったし、作業は大変だったが、その分、充実感があった
- ・ お土産の開発もできたし、道具も増えた。お土産の開発はこれからも続けていきたい
- ・ 作家に振り回されたので、もっと計画性があれば良かった（その反面、作家のわがままも嬉しかった）
- ・ 間伐された所の景観もアートとして紹介したかった
- ・ これからは、作品を地域の活動拠点として有効活用したい（地域の寄り合いに使いたい）
- ・ これからの活動として、案内ガイドはいくらでもできるし、農家民宿も視野に入れたい
- ・ 日比野さんに来てもらって、町内外の人の協力で、作品の修復をしたい
- ・ 行政には経済的なバックアップや管理規定等を作ってもらい、これからの活用や維持管理を一緒に考えてほしい



【正木地区】：3月3日開催

- ・ 上勝アートの活動では、地域が一体となれたし、達成感があり、作品が地域の財産となった
- ・ 出役の負担が大きく、もっと有償ボランティアでの活動を考えるべきである
- ・ 作品のメンテナンスや案内看板などは今後の課題となる
- ・ 産直販売が、地区によって差があったので、町全体のバランスを考慮した取り組みとするべきである
- ・ 作品をもっと知ってもらうための情報発信や案内体制、課題を解決する話し合いの場が必要である
- ・ 町外の人にお金を落としてもらう仕掛けが必要。そのためにはタイムリーな情報発信が必須
- ・ 農家民宿や空き家活用なども今後の視野に入れて、受入態勢を整える必要がある
- ・ 行政には経済的なバックアップや、将来の観光ビジョンの策定など、町全体として取り組む姿勢を示してほしい



【生実地区】：3月7日開催

- ・ 上勝アートの活動では、作品づくりを通して達成感があり、地域に一体感が生まれた
- ・ 町外の人とのつながりができて、今でも人が見に来てくれるのが嬉しい
- ・ 棚田サミットにつなぐ話題ができた（棚田サミットでもアート作品の紹介をしたい）
- ・ 作品づくりの時間が短かったし、もっと作品があっても良かった
- ・ 桃源郷とよばれるようなアート作品づくりがしたい。そのためのアイデア出しをしたい
- ・ 新たな植栽提案や勝浦高校などとの連携もあれば、もっと良い作品にグレードアップする
- ・ 地域の案内ガイドを養成して有償ボランティアガイドの仕組みを作り、ボランティアタクシーも有効活用できればよい
- ・ 集落を越えたつきあいがしたい（瀬津あたりで新たな作品づくりができないだろうか）
- ・ 行政には、焼き物の開発（上勝町の土を使うなど）や、周遊コースの安全性確保などを考えてほしい



【旭地区】：3月8日開催

- ・ 上勝アートの活動は、それぞれの地区でのまちづくりではなく、同じテーマで、上勝町が一つになるまちづくりとして活動できたことが、今までにない取り組みだった
- ・ 作品も良かったし、作品づくりで多くの人の協力を得られたこと、多くの人が訪問してくれたことは良かったが、場所がわかりにくかったため、作品に誘導する仕掛けがほしかった
- ・ 段取りや組織体制はこれからの課題となるが、地図や案内板の整備を行い、アートを活かした観光を進めてほしい
- ・ 俳句の散歩道や地域資源を活かした活動を展開したい
- ・ 八重地が日本の里百選に選ばれている。これを上手く活用して、歴史の掘り起こしを行い、新たな作品づくりもしてみたい
- ・ 案内ガイドの仕組みづくりやお土産の開発も必要である
- ・ 町外の人には、農村舞台で芝居をしてもらうなど、地域資源を使ってもらいたい
- ・ 上勝町の3つの百選（神田：香り百選・榎原：棚田百選・八重地：日本の里百選）を活かしてほしい
- ・ 行政には、棚田の石垣補修や農村舞台の改築などをしてもらいたい。また、わき水の活用など地域資源を活かし、それらを広くPRしてほしい



裏につづきます

【福原地区】：3月12日開催

- ・ 上勝アートの活動では、**地域の人々の新しい一面の発見**があり、**地域の連帯感**が生まれた
- ・ 作家が外国人であり、**他の地区にない作風**になっているし、**昔話を知る機会**にもなった
- ・ **作品に対する理解を深めた案内**ができるようにしたいし、**昔話の板を活用した昔語り**も必要である
- ・ **台風時の作品の状態が心配**であるが、**作品を活用して地域の交流の場**に使いたい
- ・ 年に**4回程度イベント**ができれば良い。「喰川」の時期にはエコさんも上勝にお招きしたい
- ・ **温泉や老人会と連携**して、**作品周辺の環境整備**や**イベント**を開催したい
- ・ 受入を全て1軒ですると疲れてしまうので、**地域で分業した受入態勢**が整えられると良い
- ・ 行政には、**活動全体のバックアップ**と、**集落でのトイレ管理**に的確な処置を求めたい



■ 専門家意見のご紹介：3月19日開催

平成19年度に設立された「里山の彩生連絡会議」のメンバーが集まり、座談会でいただいたご意見を基に、これからの活動計画について意見交換を行いました。
主な意見交換の内容をご紹介します。

● 今後の活動展開について

- ・ **活動とお金のバランス**を考慮する必要がある
- ・ 長期的な意味で、**町として施策まで作るのか、財源をどの程度まで注ぎ込めるのか**を決めておく必要がある
- ・ 国の補助金などを活用することも大事であるが、**町単で年間どのくらいの予算が付けられるかを10年程度は考えておく**必要がある
- ・ **持続可能なギリギリのところ**で町として使えるお金を確保して、それに補助金や協賛金などを足していくことを考えなければならない
- ・ 上勝アートは、住宅マスタープランの文化居住として位置付けられているが、それを**町の施策の柱として確立**する必要がある
- ・ 上勝町には**文化振興基金**があるので、今後は、**それらを軸とした計画づくり**が求められる
- ・ 今後の活動としては、地区ごとという考え方ではなく、**活動したいところに力を入れて行く**ことが大事である
- ・ **メンテナンス、イベント、作品づくりの3つ**を基本として、**仕組みをつくる**必要がある
- ・ 地元で汗を流しても出せるお金には限りがある。**外部からお金を入れる仕組み**を考える必要がある。例えば、**ふるさと納税**に、「上勝アート」の項目を掲げる
- ・ 案内ガイドの養成としては、**地元の人が、地元の言葉でガイド**をすると、**来た人の心にひびく**

● 次の作品づくりについて

- ・ 大字単位ではなく、**作品をメインにした取り組み**とする
- ・ **上勝の奥に大きな作品**をつくっておく必要がある
- ・ **お金とボランティアの関係も整理**しておく
- ・ 1社1村運動等のように、**小集落単位の活動と企業との連携**を推進することが必要である
- ・ **企業がスポンサー**になる作品づくりとなると、**費用確保**もできる

- ・ **ネーミングライツ**という考え方もある。
(命名権・作品名の頭に企業名が付く)
- ・ **地元の大学への声掛け**を組織的に行う
- ・ **ふるさと納税**を有効活用する
- ・ 上勝町の**文化振興基金**を基に、**10年計画と仕組み**を作る

● 活動計画のための取り組みについて

- ・ 町内の問題、町の政策、助成・協賛などを絡めて、**町長も入ったブレインストーミング**により、**10年ビジョン**を確立する必要がある
- ・ 上勝町の**生き残りを賭けたビジョン**としてしっかり作り上げることが重要である



■ 「上勝アート里山の彩生」社会実験（案）のご紹介

座談会でいただいたご意見と専門家の意見を基に、5つの作品を活かした活動として、以下のような社会実験（案）を検討しています。また、**新たな作品づくり**についても、座談会でいただいたご意見を基に進めていきたいと考えています。なお、この社会実験は、2010年に瀬戸内で開催される「瀬戸内国際芸術祭」との**連携事業**として行いたいと思います。詳細は、**地域の皆さんと一緒に検討**して行きたいと思いますので、ご協力の程、どうぞよろしくお願ひします。

社会 実験 -1	傍 示 地 区	名称(案)	改修・射手座造船所！面舵いっぱい
		テーマ(案)	作家と一緒に作品改修のワークショップツアー
		概要(案)	作家と一緒に、地域住民・都市住民の交流を兼ねた作品改修を行う また、作品の材料が調達された森林を訪ねて、間伐後の森林景観を体感する 1泊2日以上で、地元にて民泊する
		事前準備	間伐後の森林の簡単な整備、修復材の調達、作家との各種調整、地域での民泊準備など
社会 実験 -2	正 木 地 区	名称(案)	淵神の塔から巡る！空海歴史探訪
		テーマ(案)	淵神の塔見学と雄淵・雌淵・慈眼寺を巡る歴史探訪ツアー
		概要(案)	地域住民による淵神の塔と雄淵・雌淵の紹介、慈眼寺までのウォーキングを行う 地域のお母さんたちの手料理を味わう
		事前準備	ウォーキングルートの確立、案内ガイドの養成、地域の食材調達、地域のお母さん達の協力など
社会 実験 -3	生 実 地 区	名称(案)	トポス彩！季節の花を彩る植樹体験
		テーマ(案)	陶器ポットや植栽を入れ替える体験ツアー
		概要(案)	壊れた陶器ポットを取り除き、新たなポットを入れ替え、更に季節の花や植栽をポットに入れ替える作業を参加型で行う
		事前準備	新しい陶器ポット、植え替え用の植栽、地域の指導者、作家との各種調整など
社会 実験 -4	旭 地 区	名称(案)	日本の香り百選「神田茶の里」・もくもくもく俳句道
		テーマ(案)	俳句で綴る神田茶の里・散歩道ツアー
		概要(案)	木製の俳句カードを持って、「もくもくもく」までの道中で俳句を考える 俳句は、「もくもくもく」やその他俳句の板を設置しても良い場所に参加者が吊す
		事前準備	木製俳句カードの作製（地域の間伐材を活用）、俳句板設置場所の選定と確保、案内ガイドの養成など
社会 実験 -5	福 原 地 区	名称(案)	時の橋で聴く上勝昔語り！そして「喰川」体験
		テーマ(案)	上勝物語の復元と「喰川」体験ツアー
		概要(案)	「時の橋」で、地域住民による昔語りを聞き、勝浦川にて「喰川」体験をする 食材は、地域で調達したものを中心に使う この時に、この作品の作家であるエコ・プラウト氏をお招きする できれば、参加者が作品の側にある小屋で宿泊できるようにする
		事前準備	作品に設置された昔話の板の修復、昔話の板の写真を撮り冊子に製本、語り部の養成、「喰川」の指導者を確保、小屋の整備、月ヶ谷温泉との連携、作家との調整など

発行日：2009年5月1日
 発行者：上勝町産業課 〒771-4501 徳島県勝浦郡上勝町大字福原字横峰3-1 TEL：0885-46-0111・FAX：0885-46-0323
 協 力：Cプランニング